

# 衛生研究所 大野 藍莉

平成24年度入庁  
臨床検査技師



## 異動経歴

- H24年採用 君津保健所(君津健康福祉センター)
- H27年 安房保健所(安房健康福祉センター)
- H30年 安房地域振興事務所
- R2年 衛生研究所

## Q1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

保健所から搬入された様々な食品について、食品衛生法に基づき検査を行っています。主に畜水産物に使用された動物用医薬品が基準値を超えていないか、安全性の確認されていない遺伝子組換え食品が流通していないか確認しています。また、検査のほか、甘味料の含有量に係る研究にも取り組んでいます。検査・研究を通して、千葉県の食の安全に携われることにやりがいを感じています。

## Q2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

大学生の時に受け入れてもらった病院実習先が千葉の県立病院であり、そこで臨床検査技師の公務員募集があることを知りました。実習前までは、臨床検査技師は病院で働くイメージしかありませんでしたが、食中毒の原因究明や、感染症の拡大防止等大学で学んだ公衆衛生を活かした業務にも携わることができることに魅力を感じ、生まれ育った千葉県で働きたいと思いました。

## Q3 職場の雰囲気について教えてください。

現在、私が所属している衛生研究所は、平成30年度に庁舎が新しく建て替えられたので、設備も新しく、働く環境がとても充実しています。一人で実施する検査もありますが、職員同士で協力しあい実施する検査も多いので、コミュニケーションを大切にしています。年齢層の近い職員も多く、上司も親身になって話を聞いてくれるので、相談しやすい環境が整っています。

## Q4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

使用している検査機器が精密であるため、その取扱いには注意を要します。また、正しく機器を使用し、こまめなメンテナンスを実施しなければ、正確な検査結果を求めることができません。そのため、手順書・取扱説明書の熟読や、積極的な研修会への参加により、機器の理解を深め自らの検査技術の向上を行うことで、迅速かつ的確な検査の実施ができるように心掛けています。

## Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

現在は、衛生研究所で検査業務を行っていますが、以前は保健所の食品衛生を担当し、衛生研究所に食品を搬入する業務を行っていました。また、部局を超えて地域振興事務所に配属された際には、水質や大気等環境保全に係る業務にも携わっていました。数年おきに勤務地や業務内容が変わり、その度に新しく覚えることが多く苦勞はありますが、様々な知識や経験を積み重ねることで多様な視点から業務に取り組むことができます。

## Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

臨床検査技師は、検査の業務だけでなく、食品衛生、環境衛生等、幅広い業務に携わることができ、広い視野で仕事ができることに魅力を感じます。

## Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

都市部に近い立地でありながら自然も豊かで、異動があるたびにその地域の特色や魅力を感じることができます。約30年千葉県に住んでいますが、新しい発見も多いです。

## Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

休日は、ホットヨガに通い心も体もリフレッシュすることで、前向きな気持ちで仕事にも取り組むことができます。

## Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

現在の検査業務のほかに、今まで食品衛生、医務、水質・大気保全等の業務に携わりました。今後も様々な業務を経験し、知識の習得、技術の向上に努めていきたいです。

## Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

知事部局では、検査の仕事だけでなく、食品衛生や環境衛生など幅広い業務に携わることができます。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



### Schedule~わたしの一日~

8:00~8:15

出勤・メールチェック

8:15~8:30

動物用医薬品検査の準備

8:30~12:00

動物用医薬品(はちみつ・輸入水産物)  
の検査 前処理の実施

12:00~13:00

昼休み

13:00~16:00

測定機器(LC/MS/MS)の準備を行い、  
測定を開始

16:00~16:45

測定結果のまとめを作成

16:45

退庁